

事務事業名		佐野総合窓口課証明書等交付事務					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	5 市民みんなでつくる夢のあるまちづくり					担当	担当部	市民生活部	担当課	佐野総合窓口課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					組織	担当係	市民生活係	担当課長名	永瀬 明子
	施策	1 効率的な行政経営の推進					事業区分	新規事業・継続事業		継続事業	
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成						実施計画事業・一般事業		一般事業	
短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名			市単独事業・国県補助事業		市単独事業	
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	16年度～ 年度		根拠法令 条例等		市単独事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		その他直接サービス提供事業		
							リーディングプロジェクト		該当なし		
							市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握[DO]

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)						平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
耕作面積・軽油免税証明書、市営住宅庫車証明書・入居証明書、土地区画整理事業に係る地番変更証明書及び就学児童生徒通知書の交付						左記事業概要と同様						
						活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
						証明書等の交付数	件	217	152	90	53	31
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
① 市民 ② 証明書等の交付						対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
						人口	人	123,182	122,582	121,522		
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)												
証明書等交付を所管課以外の佐野総合窓口課で行い、証明書等の交付が迅速になる。						成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
						申請から交付までの平均処理時間	分	9	9	7	7	7
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)												
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。						上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
						休廃止した事務事業数	事業	130	89	115	110	105
						見直しの図られた事務事業数	事業	465	498	595	590	585

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3		
	のべ業務時間	時間	33	23	11			
	人件費計(B)	千円	127	90	41	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	127	90	41	0	0	

事務事業名	佐野総合窓口課証明書等交付事務	担当部	市民生活部	担当課	佐野総合窓口課	担当係	市民生活係
-------	-----------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	合併により所管課が他庁舎となったため、佐野総合窓口課において取扱いを開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	21年10月から(財)両毛地区勤労者福祉共済会の佐野事務所での業務が開始された。佐野事務所は勤労者会館内にあるため、利用券の発券は東飯庁舎に移転するまでの業務となった。4月から東飯庁舎に移転するまでの間、所管課が田沼庁舎であったため原動機付自転車及び小型特殊自動車の標識交付等を行った。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	所管課でないに対応できないものもあるため、所管課に対応をお願いしている事例もある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	所管課との連携を密にし、知識の共有化を図った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びつかない	理由・改善案	後期は、政策体系からは外れてしまったが、基礎的な住民サービスであるためやめることは出来ない。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	市民サービスとしての窓口業務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	所管課に出向かなくても、佐野庁舎の総合窓口課で同じ手続きができる。ただし、所管課でないに対応できないものもある。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	所管課部署との連携や研修等で知識の習得を図り、処理時間の現状維持に努める。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 田沼総合窓口課申請書等受理事務、葛生総合窓口課申請書受付事務 分庁舎による各庁舎の窓口業務であるため、統合等はできない。
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	他所管課の事務であり事業費はない。また、他の事務との兼務であり迅速に行うため人権費の削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	証明書(一部)は手数料条例で定められている。(所管課対応)
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	分庁舎による事業であるため継続するが、佐野総合窓口課としては、所管課のみの扱いになった場合は廃止できる。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					